

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		R 6	番号	29-21
原子炉建屋内	RB	1	時間			
タービン建屋内	TB	2	距離			
R ZONE	R	3	遮へい			
Y ZONE	Y	4	線源の除去			
G ZONE	G	5	遠隔、ロボット化			
その他 ()	Z	6	汚染拡大防止			
		7	その他			

内容	フランジ型タンク解体時の汚染管理			
作業部位	退出時の汚染拡大防止・内部取り込み防止対策			
概略	退出時、退出エリアを設け汚染の拡大防止を図り、専任装備監理員による脱衣を行い脱衣時の内部取り込み・身体汚染の防止を図った。			
評価 (定性・定量)	効果		対策前	対策後
		被ばく線量(mSv)	--	--
		人工数(人日)	--	--

事例詳細

対策前 タンク内は高レベルで汚染されており、タンク内作業者が退出する際、汚染の拡大や脱衣等で内部取り込み・身体汚染をする恐れがあった。

対策内容 帯域専用エリアを作成し、その中で専任の装備監理員による脱衣を行うことで汚染拡大の防止・内部取り込み・身体汚染の防止を図った。



装備交換場所



専任装備管理員による装備確認



専任装備管理員によるアノラック脱衣



壇内作業専用長靴置場

①作業エリアの区分化
②専任装備管理員による装備確認
③作業後の事前汚染検査

を徹底実施した。